

## 【事業計画書】

### 1 【事業の概要】

申請事業名 主題	働くことが不安な人及びその家族のための支援事業
申請事業名 副題 (任意)	社会でイキイキと働き活躍するために
申請事業の概要 (300 字程度)	<p>コロナ禍で真っ先に影響を受けやすい“<b>就労弱者</b>”（例えば、引きこもり、発達障がい、何らかの配慮が必要な方）は、働くことに不安を感じ行動を起こすことに躊躇している。本事業は働くことが不安な人“<b>就労弱者</b>”及びその家族に対して、社会に出て働くために必要なこと、どのような仕事内容や職場環境があるのか等を知ってもらうための事業を行う。</p> <p><b>1.専門の講師を招き社会の現状を学ぶ講座の開催</b></p> <p><b>2.働くために一般的なビジネスマナーや心構えを学ぶ</b></p> <p><b>3.オンライン企業スタディツアーの開催</b></p> <p>福岡の企業を訪問し、仕事内容や職場の紹介をしてもらう</p> <p>本事業では、“<b>就労弱者</b>”とその家族に求人内容だけではわかりにくい職場や作業の実際及び、そこで働くためにどのようなスキルや準備が必要なのかを知る機会を作り、安心して就職活動ができるようサポートするものである。</p>
申請事業の背景、解決しようとする社会課題・事業を実施する意義 (300 字程度)	<p>人口約 11.3 万人の春日市で、発達障がい者等が取得する療育・精神保健福祉手帳所持者は 616 名。そのうち就労しているのは 222 名(約 36%)。残りの 64%と引きこもり等の人の<b>就労していない理由</b>は、就職活動に対する知識不足、仕事内容や職場環境に対する様々な不安、コミュニケーションの苦手さなどがある。</p> <p>働きたいと思っけていても就活に取り組むことができず、働かないまま年を取ったその先にあるのは 8050 問題や親亡きあとの彼らの生活苦である。</p> <p>それらを考えると、その人に合った就労ができ、働き続けることが重要なことであるといえる。</p> <p>そこで、本事業では“<b>就労弱者</b>”の不安を少しでも取り除き、就労へ向けての大切な一歩を踏み出すための事業を行う。</p> <p>(令和 3 年第 6 期春日市障がい福祉計画及び第 2 期春日市障がい児福祉計画参考)</p>
原因分析と解決方法 (300 字程度)	<p><b>原因分析</b></p> <p>働くことが不安と感じる原因として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働いたことがない、働いたがイメージと違った</li> <li>・求人欄に書かれていることがわからない</li> <li>・職種の詳細を知らない、どのような仕事があるかわからない</li> <li>・会社の雰囲気かわからないため、見学に行く前に気持ちが萎えてしまう</li> <li>・「そんなことも知らないのか」と思われたりするのが怖い など。</li> </ul>

	<p><b>解決方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職種や業務内容の情報を提供する(<b>福岡の企業</b>)</li> <li>・実際に働いている人の声を聞き、職場の様子を見てもらい不安を解消する</li> <li>・働き続けるために必要な知識を学び、就労に備える</li> <li>・必要な場合、適切に支援機関につなぎサポート体制をとる</li> </ul> <p>身近な<b>福岡の企業</b>の情報を提供することで、就労をより身近に感じてもらい、さらには学びの場で不安を解消していくことにより、働くための一歩を踏み出せるのではないかと考える。</p>
<p>休眠預金活用制度が提示する「優先的に解決すべき社会の諸課題」との関連</p>	<p>※該当する項目にチェックをお願いします（複数選択可）</p> <p>1) 子ども及び若者の支援に係る活動</p> <p><input type="checkbox"/> ① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援</p> <p>2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 働くことが困難な人への支援</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援</p> <p>3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥ 地域の働く場づくりの支援</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援</p> <p>4) その他（上記以外 その他の解決すべき社会の課題）</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧ ( )</p>
<p>SDGs との関連 (該当に<input checked="" type="checkbox"/> 別添参照ください。)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> _1. 貧困をなくそう</p> <p><input type="checkbox"/> _2. 飢餓をゼロに</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> _3. すべての人に健康と福祉を</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> _4. 質の高い教育をみんなに</p> <p><input type="checkbox"/> _5. ジェンダー平等を実現しよう</p> <p><input type="checkbox"/> _6. 安全な水とトイレを世界中に</p> <p><input type="checkbox"/> _7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> _8. 働きがいも経済成長も</p> <p><input type="checkbox"/> _9. 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p><input type="checkbox"/> _10. 人や国の不平等をなくそう</p> <p><input type="checkbox"/> _11. 住み続けられるまちづくりを</p> <p><input type="checkbox"/> _12. つくる責任つかう責任</p> <p><input type="checkbox"/> _13. 気候変動に具体的な対策を</p> <p><input type="checkbox"/> _14. 海の豊かさを守ろう</p>

	<input type="checkbox"/> _15. 陸の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> _16. 平和と公正をすべての人に <input type="checkbox"/> _17. パートナーシップで目標を達成しよう
事業実施地域	福岡県
実施期間	事業開始 西暦 2021 年 7 月～西暦 2022 年 2 月（2022 年 2 月末まで）
事業の対象となる方及びその人数	※事業実施により直接的に受益する対象グループを記載してください。 発達障がい者及び引きこもり等本人及び家族 100 名
総事業費 (助成申請額) (自己資金額※)	総事業費 4,202,300 円 (うち助成申請額 4,074,300 円) (うち自己資金額 128,000 円) ※予定があれば記載
収支計画※	※採択後、別添収支計画フォーマットに記載いただきます

## 2【事業の成果目標】

短期的アウトカムとアウトプット	<p><b>短期的アウトカム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労弱者と言われている人たちが、求人情報よりも詳細な業務の情報をオンラインで確認することができる</li> <li>・興味のある仕事が見つかった際、必要な準備ができる（例えば専門学校に通う、資格を取る、実習に行くなど）</li> </ul> <p><b>アウトプット</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①福岡の様々な企業の業務内容を動画でストックし、いつでも取り出せるようにできる（YouTube の限定配信等）</li> <li>②参加された方が就職活動を始める</li> <li>③就職活動の準備のために必要な支援につなげる</li> </ol>
中長期的な事業目標 (中長期アウトカム)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①自宅にいながら、オンラインスタディツアーに参加することができる。</li> <li>②働くために必要なビジネスマナーや自己理解などの研修を受けることができる。</li> <li>③ゆあしつぷに相談後、必要な支援機関に繋がることができる。</li> <li>④興味のある仕事に挑戦するまでの道のりが分かりやすくなっている。</li> </ol>

### 3 【事業実施および評価】

<p><b>事業の評価</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目標値/目標状態：参加者総数 260名 取材企業 32社</li> <li>●実施・到達状況の目安とする指標：             <ol style="list-style-type: none"> <li>1.専門の講師を招き社会の現状を学ぶ講座の開催 2クール開催 参加者総数 100名</li> <li>2.働くために一般的なビジネスマナーや心構えを学ぶ Aコース（オンラインのみ） 参加者総数 60名 Bコース（会場参加・フォローアップ）参加者総数 20名</li> <li>3.オンライン企業スタディツアーの開催                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) オンライン企業スタディツアー参加者 80名</li> <li>2) 月4社×8か月 32社の動画を作成し順次限定公開していく。</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>●把握方法：             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) オンラインスタディツアーについては、申込人数と動画の再生回数の確認</li> <li>2) 配信した動画のアップ数</li> <li>3) 申込人数と出席人数の名簿他研修</li> </ol> </li> </ul>
<p><b>出口の設定・工程（持続可能性について）</b></p>	<p>※助成事業終了後の出口戦略（民間資金等の調達、収益構造等）とその工程を記載してください。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画作成協力企業→サポーター企業になってもらう。（賛助会費）</li> <li>・利用者の見学や実習に同行する。</li> <li>・実習後に利用者を採用することがあった場合、就労後のフォローアップをする。</li> </ul>

### 4 【活動内容】

<p><b>具体的な活動内容</b></p>	<p><b>（活動内容）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.専門の講師を招き社会の現状を学ぶ 2021.7月～2022.1月 6回開催</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の状況での求人動向について</li> <li>・社会の現状と、社会で求められる力について、他</li> <li>・オンラインのみの講座（限定配信の動画をYouTube視聴）</li> </ul>
------------------------	--

## 2.働くために一般的なビジネスマナーや心構えを学ぶ

2021.7月～2022.1月 6回開催

・ビジネスマナー、自己理解等の講座を会場及びオンラインにて開催

## 3.オンライン企業スタディツアーの開催

2021.6月～2022.1月

- ・毎月4社を訪問し動画を作成する
  - ・動画の内容は、実際に働いている人の様子と、どのような就職活動をして、この職場で働くようになったのかをインタビューする
  - ・同じ業種でも、やり方や内容が違う場合があるので、環境等も含めて取材する
- 2021.7月～2022.2月
- ・7月から動画編集ができ次第、申し込みのあった方に限定配信する

(時期)

### 1. 専門家による研修

	6月	7月～9月	10月	11月～1月	2月	合計
オンライン		①月1回×3カ月		②月1回×3カ月		
参加人数		50名		50名		100名

\*①と②の内容は同じもの

### 2. 働くために一般的なビジネスマナーや心構えを学ぶ

Aコースはオンライン視聴のみ Bコースは会場参加とフォローアップ

	6月	7月～9月	10月	11月～1月	2月	合計
Aコース	準備 期間	①月1回×3カ月	準備 期間	②月1回×3カ月	まとめ	
参加人数		30名		30名		
Bコース	準備 期間	①月1回×3カ月	フォロー アップ	②月1回×3カ月	フォロー アップ	
参加人数		10名(会場)		10名(会場)		

\*①と②の内容は同じもの

### 3. オンライン企業スタディツアーの開催

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
企業取材 動画作成	4社	4社	4社	4社	4社	4社	4社	4社		32社
動画限定 配信		4社	32社							
参加者		10名	80名							

## 5 【事業実施体制】

<p><b>事業実施体制・役割</b> (200 字程度)</p>	<p><b>役割分担</b></p> <pre> graph TD     Chairman[統括 ゆあしつ理事長] --- Role1[取材等 責任者 理事長]     Chairman --- Role2[広報 責任者 副理事長]     Chairman --- Role3[実習実務 責任者 副理事長]     Chairman --- Role4[実習管理 責任者 理事]     Chairman --- Role5[経理 責任者 理事]          Role1 --- Ext1[企業への 協力依頼]     Role2 --- Ext2[協力企業 行政・社協]     Role3 --- Ext3[行政・ 親の会]     Role4 --- Ext4[その他外部人材として 引きこもり支援のNPO 弁護士・司法書士 行政書士・社労士・医師 民生委員・児童委員]          subgraph Internal [↑ 自組織]         Role1         Role2         Role3         Role4         Role5     end          subgraph External [↓ 外部組織]         Ext1         Ext2         Ext3         Ext4     end </pre>
<p><b>ガバナンス・コンプライアンス体制</b> (200 字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不正行為、利益相反等を管理するためコンプライアンス担当理事を2名配置する。</li> <li>・担当理事は、定期的にコンプライアンスの状況について理事会に報告する。</li> <li>・コンプライアンスに関する各種施策を立案し、実施する。</li> <li>・役職員がコンプライアンス違反行為の事象を発見した場合は速やかに担当理事に報告し、事実関係の調査を行うものとする。</li> <li>・公益通報者保護を行う必要がある場合は、担当理事、監事、外部機関の適切な窓口を選択することが出来る。</li> </ul>
<p><b>進捗管理</b> (200 字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日程表・工程表を作成し、月1回(必要に応じていつでも)情報共有の場を持つ。</li> <li>・日程表は、全期間通したものと・1年単位・1ヶ月単位・1週間単位のを、Web上でも確認できるスケジュール表にして管理する。</li> <li>・工程表は、事業を行っていくために必要なタスクを、作業内容・期日・担当者などを明記し、担当者だけでなく複数で進捗状況を確認する。</li> </ul>
<p><b>リスク管理</b> (200 字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物損等…保険等に加入</li> <li>・金銭面・対人トラブル…弁護士・社協に相談</li> <li>・個人情報について…P C等のセキュリティの徹底</li> <li>・体調やケガについて…健康確認の連絡を取り合う</li> <li>・必要であれば医療につなげる。(会場で受講される方のみ)</li> </ul>
<p><b>広報戦略</b> (300 字程度)</p>	<p><b>実施内容と手段について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報媒体として、春日市による市報等に掲載・春日市社会福祉協議会の会報・ちらし等に掲載、当法人のHPに掲載</li> <li>・専用のFBページを立ち上げ研修の様子を発信する。プライバシーを守りながら、紹介用のYouTube動画を作成し、配信する。</li> </ul>

	<p><b>ターゲット</b> 福岡県民。HPやFBやYouTubeを利用するので、閲覧する方</p> <p><b>期待される成果</b> 行政等を含めた広報を行うことで、就労弱者と言われる方たちに広く周知できる。オンラインで参加できるので、安心して参加してみようと思ってもらえる。</p>
<p><b>外部との連携・対話戦略</b> (300字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の連携先として、まずは春日市役所、春日市社会福祉協議会、民生委員等、地域の事を熟知している方からのアドバイスを受ける。徐々に県域に展開。</li> <li>・地域の高校や短大等に出向き、サービスが必要な方がいるのか等リサーチする。</li> <li>・引きこもり支援をしているNPO他任意団体と連携し、情報交換を行い必要な方にサービスが提供できるようにする。必要に応じて会議等を行っていく。</li> </ul>
<p><b>関連する主な実績</b> (300字程度)</p>	<p><b>&lt;セミナー&gt;</b> H24.2より毎月1回発達障がい者就労・自立支援セミナーを開催 全100回参加延べ人数7230名(R.3.1現在)</p> <p><b>&lt;研修&gt; (PC・清掃・ビジネスマナー)</b> ・福岡障がい者職業能力開発校の委託訓練 H27～R2 (R3実施予定)</p> <p><b>&lt;受託事業等&gt;</b> ・平成24年度福岡県新しい公共の場づくりためのモデル事業の実施 ・平成26年度福岡地域貢献活動サポート事業 (大人の発達障がい者のための自己理解と次のステップへの事業) ・平成27年度福岡地域貢献活動サポート事業 (大人の発達障がい者のためのサバイバル向上支援) ・平成27年度～令和2年度発達障害者及びその家族の集い場づくり業務を受託</p> <p><b>&lt;その他講演等&gt;</b></p>

## 6【その他】

<p><b>その他</b></p>	<p><b>2019.11 内閣総理大臣表彰 子供と家族若者応援団「子ども・若者育成部門」</b> <b>2020.11 春日市市民功労賞受賞</b></p>
<p><b>コンソーシアムの有無</b></p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>構成団体数 (※幹事団体を除き 団体)</p> <p>構成団体名 (※幹事団体以外 ) (※幹事団体以外 )</p>

※行が足りない場合は追加いただいても構いません。

※枠内に図表や画像を挿入いただいても構いません。

※説明を補足するためのPP資料等(10ページ以内)を添付いただくことも可能です。

※PDFの形式にしてご提出ください。